

トップ	暮らし・住まい まちづくり	人権・男女 共同参画	福祉・ 子育て	教育・学校・ 青少年	健康・医療	商工・労働	環境・ リサイクル	農林・ 水産業	都市魅力・ 観光・文化	都市計画・ 都市整備	防災・安全・ 危機管理	府政運営・ 市町村
-----	------------------	---------------	------------	---------------	-------	-------	--------------	------------	----------------	---------------	----------------	--------------

ホーム > 教育・学校・青少年 > 社会教育・教育コミュニティ・生涯学習 > おおさか元気広場 > 「教育コミュニティづくり」はじめての方へ サイトマップ
推進事業」訪問記録 府立高槻支援学校の取組み

「教育コミュニティづくり推進事業」訪問記録 府立高槻支援学校の取組み



更新日：2022年12月6日

府立高槻支援学校の取組みを紹介します！

■ひとことで言えばこんな取組みです

- シニア層の地域人材が、自らの強みを生かし、生徒と直接関わりながら、授業の進行を補助。

■ここがポイントです

1. グループ（三島会）による学校支援

- シルバーアドバイザー養成講座受講生のうち、三島地区居住の有志が集まり三島会を発足。
- 毎年壁画を作成。三島会が学校に対しプラスアルファの価値をもたらしている。



准校長室のスペースを控室として活用



壁画

2. 学校との長期にわたる活動

- 平成20年8月、コーディネーターの知人である、支援学校教職員を通じ学校支援を開始。（今まで、約5年間活動）
- 三島会でひとつの学年に3年間携わる。
- 学校のニーズに基づき活動。
- 窓口となる教職員だけでなく、他の教職員とも信頼関係を築いている。

3. 生徒との強固な信頼関係

- 特定の学年の子どもたちと3年間、定期的に関わるので、人間関係を築きやすい。

■ある日の府立高槻支援学校

訪問日

平成25年9月27日(金曜日)

活動内容

高等部1年「作業」の授業支援が行われた。

園芸

- ・情報科の教員と三島会の方とが共同で準備し、生徒と共に種まきを行った。

		
先生のお話を聞いています	種をまいています	ひと休み

木工

- ・ティッシュボックスの制作を行った。三島会の方は、作業を見守り、必要に応じ手伝った。

		
絵の具で色付けしています	あと片付けをしています	いいものができそうです

参加者の声

(コーディネーターの声)

- ・支援学校で活動する者同士で意見交換や他校の状況を収集しつつ、取組みの充実を図っていきたい。

(スタッフの声)

- ・回数を重ねる度に、生徒との関係が深まる。
- ・続けて参加していると、子どもに対して愛情や親近感を感じるようになった。
- ・(マンツーマンで行うこと多く、子どもの) ファンができた人がいる。

このページの作成所属

教育庁 市町村教育室地域教育振興課 地域連携グループ



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [社会教育・教育コミュニティ・生涯学習](#) > [おおさか元気広場](#) > 「教育コミュニティづくり推進事業」訪問記録 府立高槻支援学校の取組み

[お問い合わせ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府
(法人番号
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目
(代表電話) 06-6941-0351
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2022 Osaka Prefecture, All rights reserved.